

■ 次号予告 ■ 第 39 巻 11 号 (2011 年 11 月号)

■運動器の 10 年—成果と課題

リハビリテーション医学・医療の立場から	国立障害者リハビリセンター	赤 居 正 美
脊椎・脊髄外科の立場から	総合せき損センター整形外科	前 田 健 規
関節外科の立場から	順天堂大学整形外科	馬 場 智 規
手（ないし上肢）の外科の立場から	聖マリアンナ医科大学整形外科	別 府 諸 兄
■巻 頭 言：Turning Japanese	市川市リハビリテーション病院	赤 星 和 人

■講 座：磁気刺激の臨床応用

3. 精神科領域	杏林大学精神神経科学	鬼 頭 伸 輔
----------	------------	---------

■実践講座：福祉的就労の実践

3. 高次脳機能障害の福祉的就労	障害者総合支援センター	田 谷 勝 夫
------------------	-------------	---------

研究と報告 Functional Reach Test における動作戦略の検討

—高齢者と大学生による動作戦略パターンの比較	関西医療大学	高 崎 恭 輔
------------------------	--------	---------

mirror Box 課題における運動イメージ想起の関与が

体性感覚野に及ぼす影響	和仁会病院	長谷川隆史・他
-------------	-------	---------

調 査 城郭観光におけるバリアフリーに関する研究	姫路愛和病院	日 野 晃 宏・他
--------------------------	--------	-----------

紹 介 肩の夜間痛用サポーターの臨床応用と効果	豊橋市民病院	神 谷 琴 美・他
-------------------------	--------	-----------

■連 載：新しいリハビリテーションの取り組み紹介

回想法	日本回想療法学会	小 林 幹 児
-----	----------	---------

■連 載：高齢者のさまざまな住居形態

グループホーム	全国コミュニティライフサポートセンター	池 田 昌 弘
---------	---------------------	---------

■連 載：印象に残ったリハビリテーション事例

「私って、ヒール履けるようになるの？」と問われて

	国立循環器病研究センター	山 内 芳 宣
--	--------------	---------

■Sweet Spot：文学に見るリハビリテーション

福永武彦の『草の花』—障害受容文学の系譜	筑波大学障害科学系	高 橋 正 雄
----------------------	-----------	---------

：映画に見るリハビリテーション

「あぜみちジャンピンッ！」—聴覚障害中学生を

主人公にした楽しくもシリアスなドラマ	札幌学院大学人間科学科	二 通 論
--------------------	-------------	-------

■学会報告：第 31 回中国四国リハビリテーション医学研究会（1）…県立広島大学保健福祉学部

		丸 石 正 治
--	--	---------

〈バックナンバーと特集テーマ〉

ここに掲げた各号については、当社に在庫がございます。
これ以前の号については東亜ブック（☎171-0014東京都
豊 島 区 池 袋4-13-4, ☎03-3985-4701, FAX 03-3985-
4703, E-mail:st@toabook.com, http://www.toabook.com/）
にお問い合わせ下さい。

第 37 巻 (2009 年)

- 第11号 神経因性膀胱の話題
- 第12号 新脳卒中治療ガイドラインを巡って

第 38 巻 (2010 年)

- 第1号 IT とリハビリテーション
- 第2号 中枢神経の可塑性
- 第3号 関節リウマチの治療—薬物療法を中心に
- 第4号 障害児者の就学支援
- 第5号 人工関節—最近の動向
- 第6号 ケアマネジメント再考
- 第7号 ゴール設定に必要な予後予測

- 第8号 リハビリテーションと臨床心理
- 第9号 各種疾患におけるリハビリテーションのエビデンス

- 第10号 リハビリテーションとマネジメント
- 第11号 BMI とリハビリテーション
- 第12号 リハビリテーションにおける質の評価

第 39 巻 (2011 年)

- 第1号 再生医療—臨床応用へ向けての現状と課題
- 第2号 転倒予防とリハビリテーション
- 第3号 小児リハビリテーション—最近の動向
- 第4号 物理療法のエビデンスとトピックス
- 第5号 認知症リハビリテーションの EBM
- 第6号 内科疾患の運動療法—課題と展望
- 第7号 脊髄損傷—社会生活上の課題
- 第8号 慢性疼痛へのアプローチ
- 第9号 スポーツ障害のリハビリテーション